

事務事業評価シート

(H.29)No.	1142	(H.28)No.	1142
-----------	------	-----------	------

事務事業名	基礎学力向上支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森 早苗	

会計区分		事業コード	465101
一般会計		(中事業名) ※予算書事業名	
款	教育費	基礎学力向上支援事業	
項	教育総務費	(小事業名)	
目	教育振興費	基礎学力向上支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	
専門家をアドバイザーとして招聘し、指導者の研究研修に生かし、指導改善による学力の向上を図ります。 新体力テストの実施により、児童生徒の強み・弱みを把握し、体力向上の取組を進めます。	
事業内容	
学力向上、体力向上のための研究・研修を進めるため、外部から専門家をアドバイザーとして招聘し、学識経験等の見地から名張市のより良い方向性を探っていきます。 児童生徒の体力についての実態と課題を把握するために、新体力テストを実施し、体力向上に向けての取組を進めます。	

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	・名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 ・学力向上実践交流会 ・全国学力・学習状況調査 ・みえスタディチェック ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ・名張市新体力テスト	・名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 ・学力向上実践交流会 ・全国学力・学習状況調査 ・みえスタディチェック ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ・名張市新体力テスト

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
・名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 ・学力向上実践交流会 ・全国学力・学習状況調査 ・みえスタディチェック ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ・名張市新体力テスト	・名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 ・学力向上実践交流会 ・全国学力・学習状況調査 ・みえスタディチェック ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ・名張市新体力テスト	・名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 ・学力向上実践交流会 ・全国学力・学習状況調査 ・みえスタディチェック ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ・名張市新体力テスト

		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費			355千円		447千円	447千円	447千円	447千円
内訳 (千円)	国・県支出金							
	地方債							
	その他()							
	一般財源	0	355	0	447	447	447	447
人工数	職員		0.40人		0.37人	0.37人	0.37人	0.37人
	臨時職員等		0.01人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費		0千円	3,017千円	0千円	2,809千円	2,809千円	2,809千円	2,809千円
①+②総事業費		0千円	3,372千円	0千円	3,256千円	3,256千円	3,256千円	3,256千円

4. 担当室による事務事業の点検

全国学力・学習状況調査や名張市学力調査の結果分析を軸に、各中学校ブロックでの重点課題の把握、課題解決に向けた取組や、その情報交流を行うとともに、学力向上アドバイザーを招聘し、学力向上に向けた取組を進めることができました。全ての小中学校（小3・中1）で新体力テストを実施し、子どもたちの体力向上に向けた取組を行いました。「信頼される学校づくりの推進」に向け、自ら学び、考える力を育てる教育への取組の中で、基礎的・基本的な知識・技能はもとより、課題解決する能力の育成を図ることができました。	考察（H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など）
--	---

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続（改善）、継続（現行）、継続（拡大）、継続（縮小）、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了（予定含む）	継続（現行）
今後の対応方針（課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等） 各学校における課題解決に向けた取組を継続するとともに、名張市学力向上の3本の矢に基づいた学力向上推進の取組を行います。学力向上アドバイザーの指導を受ける取組を進めています。また、新体力テストは全ての小中学校（小3・中1）で実施し、その結果分析により、本市児童生徒の体力向上に向けた更なる取組を行っていきます。学力調査・新体力テストのデータをもとに、名張市の子どもの強みや弱みを洗い出し、弱み克服に向け、研究・研修を進め、指導方法改善に生かすとともに、その取組の成果を名張市学力向上実践交流会で情報交換し、取組検証のうえ、次の取組に繋げていきます。	6. 事務事業の取組に関する市の計画 ・第二次名張市子ども教育ビジョン ・ばりっ子すくすく計画（第3次）